

# 目次

## 1章

### 明日、院長をやめます .....13

#### 1-1

やめる時期を決められるのは自分自身 .....14

#### 1-2

やめる「明日」をいつにするか? .....16

#### 1-3

診療収入の状況はいかがですか? .....18

##### ▷ 資料

診療収入別平均データ .....21

##### ▷ 資料

年度別歯科医院業績推移 .....26

##### ▷ 資料

開業年数別診療収入データ .....28

##### Column

過去27年間の診療報酬の変化 .....30

##### Column

最低賃金と1回診療点数の推移 .....32

##### Column

開業25年後の診療所は? .....36

#### 1-4

オーナー院長とスタッフ医師の違い .....38

#### 1-5

承継歯科医師の気持ち .....40

##### Column

引退後の暇な時間? .....43

## 2章

### 引退を決める前に確認しておきたい重要事項 .....45

#### 2-1

院長引退後の処遇、四つの選択肢 .....46

- ❖ ケース1 治療は続けて医院経営は任せる .....47
- ❖ ケース2 別の医院で治療を続ける .....47
- ❖ ケース3 治療はやめて経営に専念する .....48
- ❖ ケース4 治療からも経営からも引退 .....49

#### 2-2

引退後の生活資金はどうする? .....50

- ❖ 年金見込額と退職金を確認 .....51
- ❖ 個人事業主の備え .....52
- ❖ 医療法人の役員の備え .....52

#### 2-3

役員退職金プランの検討 .....55

- ❖ 掛金等の支払時の節税額の違い .....55
- ❖ 受取時の節税額の違い .....56

❖運用成績による違い……57

▷資料

役員退職積立プラン……58

2-4

引退までの設備更新の必要性……60

▷資料

医療機器データ……62

2-5

スタッフの退職金は準備していますか?……63

▷資料

スタッフ退職金準備方式……65

2-6

生命保険等の見直しは必要ありませんか?……67

❖相続税対策としての生命保険加入……67

❖火災保険は契約期間を確認……68

## 3章

承継医師、患者、スタッフ、家族へのフォロー～「お疲れ様」といわれるために～……71

3-1

ご家族は引退に賛成ですか?……72

❖個人事業の場合……72

❖医療法人の理事の場合……73

3-2

スタッフの心配ごとをご存じですか?……74

▷資料

人件費関係データ……77

3-3

親族歯科医師への承継はあるのか?……78

❖事前に承継者の診療方針の確認を……79

3-4

患者さんに引退をどう伝えるか……80

❖引退、廃業の場合……82

❖医院承継の場合……83

## 4章

診療所との別れ方……85

4-1

診療所はどうする……86

❖個人所有の場合……86

❖医療法人所有の場合……87

❖賃貸（テナント）の場合……87

## 4-2

### 医療機器の処分……88

- ❖ 購入機器の処分……89
- ❖ リース機器の場合……89

#### ▷ 資料

診療収入別医療機器の状況……91

## 4-3

### 引退間際の設備投資……92

- ❖ 経費的に有利な方法を選択……93

## 5章

### 最後まで節税対策……95

## 5-1

### いままでの節税対策の終わり方……96

- ❖ 退職所得控除を利用……97

#### ▷ 資料

開業中の節税対策事例……99

## 5-2

### 医療法人役員の退職時の節税対策……100

## 5-3

### 役員退職金規程作成上の留意点……102

- ❖ 役員退職金規程は、各医療法人固有のもの……102

- ❖ 役員退職金規程で定めた退職金でも税法上適法とは限らない……102

- ❖ 適用日を明確にしておくこと……103

#### ▷ 資料

役員退職金規程サンプル……104

## 5-4

### 個人事業の引退時の節税対策……108

## 5-5

### 退職所得となる収入の種類……110

## 5-6

### 引退後の相続対策の考え方……111

## 5-7

### 引退後の相続対策例……113

1. 金融資産を非課税資産（相続税対象外資産）に転換……113
2. 所有不動産の評価方法の見直し……115

#### Column

土地価格の評価基準となる路線価とは？……116